

# 保土ヶ谷 No.23 介護相談員だより

(発行) 平成 29 年 11 月  
保土ヶ谷区介護相談員連絡会  
保土ヶ谷区川辺町 2 - 9  
保土ヶ谷区高齢・障害支援課  
電話 : 045-3 3 4 - 6 3 9 4  
Fax : 045-3 3 4 - 6 3 9 3



平成29年10月から新たに介護相談員として活動しています！



**井上 文子 介護相談員** [快風苑、よつば苑]

この度、介護相談員として、皆様のご支援と、お助けをいただきながら、10月より活動を開始します。相談活動の現場から、利用者の方の“声”を聴き、施設との橋渡しとして、手助けになれますように、努力していきたく思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



**平澤 幸子 介護相談員** [太陽の國ほ도가や、ライフモア保土ヶ谷]

初めまして。10月より、介護相談員として、皆様の仲間入りをさせていただくことになりました。今までの地域活動で学んだ経験を生かし、利用者とのパイプ役として努力してまいります。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

## 私たちが介護相談員です。～ 介護相談員と訪問先介護保険施設 ～

平成29年10月の訪問から一部の施設で担当が交代しました。これからもよろしくお願ひします。

さいとう たかし  
**齋藤 隆士 相談員** [ラポール三ツ沢・レジデンシャル常盤台]

すすまご のりこ  
**煤孫 紀子 相談員** [ラポール三ツ沢・境木の丘]

たかみざわ みちこ  
**高見澤 迪子 相談員** [くぬぎ台・さわやか苑]

きむら みえこ  
**木村 美江子 相談員** [レジデンシャル常盤台・境木の丘]

にへい みちこ  
**二瓶 美知子 相談員** [今井の郷・快風苑]

なかやま さちこ  
**中山 幸子 相談員** [かわしまホーム・美立の杜]

しまざき としお  
**嶋崎 壽雄 相談員** [くぬぎ台・夢の里]

みうら たかこ  
**三浦 孝子 相談員** [ユトリアム・若草の丘]

おいかわ あきら  
**及川 昭 相談員** [今井の郷・若草の丘]

まるやま ゆきこ  
**丸山 由紀子 相談員** [かわしまホーム・夢の里]

やもと みつこ  
**矢本 光子 相談員** [スカイ・ライフモア保土ヶ谷]

ごんた としこ  
**権田 登仕子 相談員** [美立の杜・星川園]

やまむら しげお  
**山村 重雄 相談員** [さわやか苑・よつば苑]

あらい ひさよし  
**新井 久善 相談員** [ユトリアム・星川園]

ふじまき ひろえ  
**藤巻 弘枝 相談員** [太陽の國ほ도가や・スカイ]

いのうえ ふみこ  
**井上 文子 相談員** [快風苑・よつば苑]

ひらさわ さちこ  
**平澤 幸子 相談員** [太陽の國ほ도가や・ライフモア保土ヶ谷]

介護相談員は、利用者と施設と行政をつなぐ「橋渡し役」  
施設で見かけたら、お気軽にお声がけください。

## 「介護相談員」って何しているの？



「介護相談員」は区役所が派遣して、介護保険施設を訪ねている方で、ご利用者やご家族の方から、お話を伺い、施設へのご要望やご意見をお伝えするお手伝いをしたり、介護相談員が気づいたことを伝えたりしています。利用者の目線で、利用者や施設と行政をつなぐ「橋渡し役」になり、施設にサービス改善の気づきを促し、より良いサービスが提供されることを目指しています。

保土ケ谷区では、平成16年10月から介護相談員が2人1組で、担当の施設を毎月または隔月に訪問しています。



### 「介護相談員」の一日

(ある施設の訪問の例です。時間やお話をする場所などは、施設によって違います。)

#### 10:00 施設へ訪問

施設へごあいさつ、その日の活動する場所や活動中の注意事項を確認します。

リビングや居室などで、ご利用者やご家族からお話を伺います。

会話の内容や感じから、お困りのことや不安に思っていることがないか、良かったスタッフの対応など、施設に伝えたいことが良いことはないか、利用者の目線で施設内を見ながら回ります。

#### 12:00 昼食

利用者と同じものを食べながら、お話を伺います。

食事の内容や利用者の様子で気になることがないかも見ています。

昼食後は、そのままの場所でお話を続けたり、午前中にお話しできなかった方々とお話ししたりします。

#### 13:30 施設職員へ報告

利用者から伝えてと言われたこと、その日気づいたことを報告します。

匿名で伝えてほしいと言われたことは、施設に気づいてもらえるよう遠回しに話したりします。

#### 14:00 次の訪問日を施設と決めて帰ります。

### 介護相談員が出会ったエピソード

○「リハビリの時間以外はやることがなくて、何かできないでしょうか。」とのご相談。

＜相談員＞ボランティアの方に来ていただくことを施設にご提案してみます。

○絵を描くのが趣味の方と、その絵をもとに塗り絵をされている方の色鉛筆が少なくなっていました。

＜相談員＞絵を描き、塗り絵をされていて良いですね。と施設へ伝え、相談員の気づきとして、色鉛筆が少なくなっていることも施設に伝えました。

→後日、色鉛筆が新調され、ご本人たちも喜んで、さらに創作意欲が湧いてきたみたい。

○車いすの方が、洗面所の鏡が見えず困っていらつやいました。

＜相談員＞施設に伝えてみました。

→車いすでも見られる高さに鏡を調整してもらいました。

○「食事はおいしいが、朝はパン食のほうが好きなだけ。」との利用者様のつぶやき。

○「お肉料理は苦手で、お魚料理が食べたい。」との相談も。

＜相談員＞朝はパン食が好きな方のこと、肉料理が苦手な方のことをそれぞれ施設に伝えました。

→朝はパン食を選ぶようになりました。苦手な肉料理を魚料理に差し替えることにしました。

○「周りはずっと寝ている方が多くて、職員さんも忙しそうでおしゃべりをするのができなくて寂しい。」

＜相談員＞私が訪問するときには、必ず寄らせてもらいます。施設にボランティアに来てもらえないか提案してみましよう。

○「退所した後のことが不安なだけ。」

＜相談員＞施設に伝えましよう。退所後のことを相談する時間を設けてもらいましよう。

### 介護相談員はどんな人？

介護相談員養成研修で、介護保険制度や高齢者の心身の変化、認知症のことなどを学び、先輩相談員との実践研修を終えた方で、介護相談員としてふさわしいと区役所が派遣している方々です。

活動が始まってからも、情報交換のための連絡会や現任研修に参加し、認知症のことや介護保険制度のことなど、学びを積み重ねています。

安心して、お気軽にお話しください。

### 「介護相談員」は車いすを押してくれないの？

車いすの介助や食事介助など、介助になることは、施設スタッフのお仕事なので、介護相談員はできません。

利用者同士や家族とのトラブルの解決、品物の修理などもできません。施設の職員に状況を伝えたり、スタッフをお呼びするなど、橋渡しをします。